

オーロラ51

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

* 【形状・構造及び原理等】

* 1) 成分・分量

成分	分量 (W/W%)
金	51.5
パラジウム	38.4
インジウム	8.5
その他 (ガリウム、イリジウム)	1.6

種類：歯科メタルセラミック修復用貴金属材料 タイプ4

2) 形状

対角 2.9mm×長さ 12.0mm、質量 1g の六角柱状インゴット

3) 原理

金属（合金）であり加熱により溶融し、 casting 後冷却され固化する。

* 4) 性能等

JIS T 6118：2012 歯科メタルセラミック修復用貴金属材料
タイプ4、耐変色性

項目		代表値
機械的性質	耐力 (0.2%耐力) (MPa)	480
	伸び (%)	28
液相点 (°C)		1320
固相点 (°C)		1160
熱膨張係数 <50~500°C> (K ⁻¹)		13.8×10 ⁻⁶
密度 (g/cm ³)		14.5
硬さ (ビッカース硬さ Hv0.5)	焼付後*1	230

*1：JIS Z 2244:2009による。

【使用目的又は効果】

歯科メタルセラミック修復物、補綴物又は装置の作製に用いる。

* 【使用方法等】

[本合金と併用する材料]

- * 1) 歯科メタルセラミック修復用陶材：
「ヴィンテージ MP」、「ヴィンテージ ハロー」、
「ユニボンド ヴィンテージ」
- 2) 歯科高温 casting 用埋没材：
「ベルベティ」、「ベルベティ スーパークイック」
- 3) 歯科用金ろう：
「松風ユニゴールドプレソルダー」

* [本合金に使用する機械及び器具]

- * 1) 歯科技工用高周波 casting 器：
「アルゴンキャスター i」

[使用方法]

- 1) ワックスアップ・スプルーイング
通法によりワックスアップ、スプルーイングを行います。
- 2) 埋没
通法により、歯科高温 casting 用埋没材（ベルベティ等）で埋没を行います。
- * 3) 焼却・溶解 casting
通法に従って、800°Cでワックス焼却を行った後、本合金を歯科技工用高周波 casting 器（アルゴンキャスター i 等）を用いて casting します。ブローパイプ溶解の場合は酸素-都市ガスを使用します。

4) ろう着

前ろう着は、適応する歯科用金ろう（松風ユニゴールドプレソルダー（液相点 1,060°C）等）を使用し、通法に従ってろう着してください。

後ろう着は、充分なろう着強度が得られないので避けてください。

5) 焼付面の調整

casting 後、サンドブラスト処理を行い、埋没材や酸化膜を除去します。陶材焼付面を歯科技工用アブレイブ研削器具（松風セラモメタルポイント等）や歯科技工用カーバイド切削器具（松風技工用カーバイドバー等）で研削、調整します。その後スチームクリーナー処理又は精製水で超音波洗浄を行います。

6) 熱処理

洗浄後は指等で触れないようにして、1,000°Cの電気炉（真空中、8kPa以下に減圧）に入れ、5分間係留し酸化膜を作ります。冷却後、0.2~0.3MPaの圧力でアルミナサンドブラスト処理を行い、超音波洗浄を行います。

* 7) 陶材築盛・焼成

歯科メタルセラミック修復用陶材（ヴィンテージ MP、ヴィンテージ ハロー、ユニボンド ヴィンテージ等）を使用し、通法に従って築盛・焼成します。

* 8) 研磨

研磨は、歯科用ゴム製研磨材（松風シリコンポイント（Mタイプ）等）を用いて通法により行い、バフ研磨により仕上げます。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) casting はカーボンルツボを使用しないこと。
- * 2) 溶解不足又はオーバーヒートで本合金の溶解 casting を行うと、合金の性質を劣化させる恐れがあるので充分注意すること。
- 3) 本合金を再溶解する場合は、サンドブラスト処理で埋没材や酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を 1/3 以上加えて溶解すること。

* * 【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本合金の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本合金の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本合金の casting 設備付近には局所排気装置、換気扇等を設けて密閉した部屋での作業を避け、 casting により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- 4) 本合金の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所粉塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 5) 本合金は、他の合金と混溶しないこと。
- * * 6) 本合金については、試験による MR 安全性評価を実施していない。 [自己認証による]

* * 【有害事象】

有害事象として掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅延型金属アレルギー性疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

本合金は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

* * 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
* * 電話番号 (お客様サポート窓口) 075-778-5482